

令和5年度 第11回倫理審査委員会

開催日時：令和6年2月22日（木）14:00～15:00

開催場所：国立成育医療研究センター Microsoft Teams による Web 会議

出席委員：松本健治委員長、島袋副委員長、奥山委員、五十子委員、大矢委員、神里委員、植松委員、三上委員、福島委員、佐々木委員、内山委員、横谷委員、横野委員、中村委員、竹原委員、井上委員、和田委員

審議課題数：49件（承認49件）

1. 受付番号 2261：医療的支援が必要な子どもの実態把握のための方法論開発に関する研究（迅速審査）

◆ 申請者：福井 加奈

◆ 申請の概要

2021年04月06日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

2. 受付番号 2022-223：既往者と保護者における川崎病教育の実態に関する横断調査 — 既往者に向けた調査 —（迅速審査）

◆ 申請者：小林 しのぶ

◆ 申請の概要

2023年02月06日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

3. 受付番号 2023-062：小児集中治療科における末梢静脈路の留置期間と血管外漏出発生件数の実態（迅速審査）

◆ 申請者：牛山 映美

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

4. 受付番号 2023-203：小児・周産期病院の手術室看護師におけるモチベーションの実態調査（迅速審査）

◆ 申請者：柴 智浩

◆ 申請の概要

小児・周産期病院の特殊性より、診療科毎の技術を取得し、予定手術だけでなく緊急手術、時間外手術に対応することのできる看護師を育成するためには、約3年の手術室経験が必要となっている。また、手術室看護師へのキャリア支援は、専門職としての能力を獲得していくこと、個人としての知識の積み重ねや実践の向上だけでなく、医療や看護の質向上のために貢献できるように個別性を踏まえ育成していくことが必要である。

◆ 審議結果

<p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>5. 受付番号 2023-228：基礎疾患を持つ方に対するプレコンセプションケアの情報提供の現状の観察研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：荒田 尚子</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>◆ 2024 年 02 月 05 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>6. 受付番号 2023-229：「プレコンセプション・ヘルス」に関するヘルスリテラシー尺度 version 2.0 の開発：生殖可能年齢の日本人を対象とした横断研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：荒田 尚子</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>本研究はプレコンセプションケア・ヘルスリテラシー尺度 version 2.0 を開発し、尺度の妥当性、信頼性と実用性の強化を図ることを目的とし、全国の 18～49 歳の男女を対象に Web アンケート調査を実施する。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>7. 受付番号 2023-233：医療従事者を対象とした妊婦・授乳婦への医薬品投与に関する添付文書の認識調査研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：八鍬 奈穂</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>医薬品添付文書は、患者の安全を確保し適正使用を図るために、医療従事者に対して必要な情報を提供する目的で作成される。しかし、妊婦・授乳婦への投与については、添付文書を理由に必要な治療が躊躇されることが散見され問題となっている。本研究では、添付文書の臨床現場での認識について医療従事者を対象としたアンケート調査を実施し、現状の問題点を把握し現場が求める添付文書の在り方を検討する。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>8. 受付番号 2023-234：小児病棟で働く卒後 2 年目看護師が感じているストレス（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：深川 彩音</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>9. 受付番号 2023-238：トランジション外来における小児慢性疾患患者に対するメンタルヘルス支援（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：紙屋 千絵</p>

<p>◆ 申請の概要 当センターでは 2015 年 9 月よりトランジション外来を開設した。独自に作成した移行支援プログラムに加え、こころのアセスメントシートを導入し移行期支援を行っている。本研究では、トランジション外来開設から 7 年間のトランジション外来を受診した患者の心理・社会面のアセスメントの状況とメンタルヘルス支援の現状を明らかにする。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>10. 受付番号 2023-239：小児外科疾患を抱える患者のトランジション外来における成人移行支援の現状と課題（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：紙屋 千絵</p> <p>◆ 申請の概要 当センターでは、2015 年 9 月より「患者さんとともに大人になりゆくことをサポートする外来」としてトランジション外来を開設した。本研究では、小児外科疾患を抱える患者に焦点をあてて、トランジション外来での自立支援の現状や実際の成人医療機関への移行の状況をまとめる。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>11. 受付番号 2023-240：Advanced Hybrid Closed Loop 機能搭載型インスリンポンプを導入した子どもと家族の生活状況と導入時の療養支援（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：山田 未歩子</p> <p>◆ 申請の概要 AHCL 機能搭載型インスリンポンプはセンサグルコース値に基づき、5 分毎に基礎インスリンを自動調整し、さらに補正ボーラスを自動的に投与する。ポンプ導入後子どもたちや家族から様々な声が聴かれた。海外では治療満足度が高いが日本ではわかっていない。導入後の子どもや家族の療養行動に関する事項をカルテから抽出し子どもと家族の生活状況を知り、療養支援の示唆を得ることを目的とした。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>12. 受付番号 2023-241：周産期病棟における自動運転システム搭載電動車いすの活用時間拡大に関する検討～夜間の使用に焦点をあてて～（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：野崎 珠代</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>13. 受付番号 2023-242：後期早産児を出産した母親に対する授乳時の看護者の意識的関わり（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：伊藤 純菜</p> <p>◆ 申請の概要 アンケートを用いて後期早産児を持つ母親へ実際にどのような授乳支援が行われて</p>

<p>いるかを可視化し明らかにするとともに、後期早産児の母親の授乳時のサポートを行う上での課題点を明らかにする。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>14. 受付番号 2023-244：発達障害を軸とした当科での不登校診療における後方視的研究（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：黒神 経彦</p> <p>◆ 申請の概要 近年の研究では発達障害がある子どもの不登校割合の高さが指摘され、発達障害の視点は不登校を取り扱う上で必要不可欠であると考え。医療機関での発達障害がある子どもの不登校に関連した報告は多いとはいえ、また、医療機関の種類、規模、地域によってもその実情は異なる。今回、当科において不登校を主訴に受診した症例を後方視的に検討し、発達障害との関連を中心として、不登校に至る背景や転帰などについての報告を行う。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>15. 受付番号 2023-246：当院 NICU・GCU に入院した極低出生体重児の骨折リスクの検討（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：志田 萌絵</p> <p>◆ 申請の概要 低出生体重児は生理的要因から骨折を生じやすく、処置・検査等に関わる医療者には愛護的なケアが求められる。当該病院において NICU 入院中の児の骨折事案が 3 件発生し、2022 年 9 月より骨折予防バンドルの運用を開始した。開始から現在まで骨折事象は発生しておらず、バンドルの運用開始による骨折リスクの早期発見・介入が骨折予防に貢献していると考え、本研究では極低出生体重児の骨折リスクについて検討することとした。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>16. 受付番号 2023-247：小児のブリナツモマブ投与中の在宅移行を可能にした要因の検討（迅速審査）</p> <p>◆ 申請者：後藤 清香</p> <p>◆ 申請の概要 ブリナツモマブを携帯型精密輸液ポンプで投与しながら在宅移行し治療完遂できた症例を経験したため、その診療記録と看護記録から在宅移行を可能にした要因を振り返り、よりよい看護支援を検討する。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>17. 受付番号 2023-248：新生児室内での育児指導導入による看護スタッフの育児支援への意識変化（迅速審査）</p>

◆ 申請者：海老原 和

◆ 申請の概要

国立成育医療研究センター11 階西病棟は産科病棟として開設当初から新生児室が設置され、主に新生児の診察やケアに使用していた。2023 年 5 月より日勤帯・夜勤帯ともに新生児室内で育児指導ができるよう環境を整え、育児指導担当のスタッフを新生児室内に配置した。本研究では、新生児室内での育児指導導入による看護スタッフの育児支援への意識変化を明らかにし、褥婦へのより良い看護について検討する。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

18. 受付番号 2023-250：日本のアレルギーセンターにおける経口食物負荷試験の特徴を検証する後方視的研究（迅速審査）

◆ 申請者：濱口 冴香

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

19. 受付番号 2023-251：陣痛発生予測とウェアラブルデバイスに関する妊婦の関心についてのアンケート調査（迅速審査）

◆ 申請者：谷口 公介

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

20. 受付番号 2023-253：院内における新型コロナウイルス感染症の発生と二次感染に関する後ろ向き観察研究（迅速審査）

◆ 申請者：幾瀬 樹

◆ 申請の概要

新型コロナウイルスは感染力が強く、感染者が発生すると同じ病室内で感染が拡大する可能性があります。当センターでは様々な病気をもつ子どもが入院しております。子どもに合わせた適切な感染対策を考えるため、今までに大部屋で新型コロナウイルス感染症が発生した際に、同室の患者さんにどれくらいの頻度でうつることがあるのか、そしてどういった場合にうつりやすいのかを調査を行うこととなりました。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

21. 受付番号 764：日本先天性心疾患インターベンション学会レジストリー（Japan Congenital Interventional Cardiology Registry, JCIC-R）へのオンライン症例登録（迅速審査）

◆ 申請者：金 基成

◆ 申請の概要

2014 年 03 月 26 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認
22. 受付番号 1782：乾燥ろ紙を用いた母乳中薬剤移行性測定に関する多施設共同研究（迅速審査）
◆ 申請者：齊藤 順平 ◆ 申請の概要 2018 年 03 月 27 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
23. 受付番号 2019-024：日本における出生前遺伝学的検査の動向調査（迅速審査）
◆ 申請者：佐々木 愛子 ◆ 申請の概要 2019 年 10 月 28 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
24. 受付番号 2019-070：脊髄髄膜瘤胎児手術の早期安全性確認試験（迅速審査）
◆ 申請者：左合 治彦 ◆ 申請の概要 2020 年 02 月 18 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
25. 受付番号 2019-168：我が国の若年世代関節リウマチ患者の妊娠・出産に関する実態調査ならびに妊娠転帰、関節リウマチの短期・長期予後に関する前向きコホート研究（迅速審査）
◆ 申請者：高井 千夏 ◆ 申請の概要 2020 年 04 月 07 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。 ◆ 判定：承認
26. 受付番号 2020-287：日本における 1500g 未満出生の重症 SGA 児（不当軽量児）の予後の検討（迅速審査）
◆ 申請者：諫山 哲哉 ◆ 申請の概要 2021 年 02 月 04 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間、その他の変更についての可否。 ◆ 審議結果

<p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>	
<p>27. 受付番号 2021-223：在宅療養する終末期小児がん患者の輸血基準と実施場所の現状把握調査（迅速審査）</p>	
<p>◆ 申請者：西川 英里</p> <p>◆ 申請の概要 2022 年 01 月 24 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、研究期間の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>	
<p>28. 受付番号 2022-061：リアルワールドデータを用いた小児ネフローゼ症候群に対する免疫抑制剤の適応外使用実態の調査（迅速審査）</p>	
<p>◆ 申請者：中野 孝介</p> <p>◆ 申請の概要 2022 年 07 月 20 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>	
<p>29. 受付番号 2022-065：小児医療情報収集システムを用いた小児薬物性肝機能障害に関する実態調査（迅速審査）</p>	
<p>◆ 申請者：中國 正祥</p> <p>◆ 申請の概要 2022 年 07 月 20 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>	
<p>30. 受付番号 2022-204：日本産科婦人科学会 着床前遺伝学的検査データベースの登録事業（迅速審査）</p>	
<p>◆ 申請者：佐々木 愛子</p> <p>◆ 申請の概要 2023 年 03 月 13 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>	
<p>31. 受付番号 2023-096：母子保健における特に支援を必要とするこども・家庭・妊産婦の的確な把握を目指すリスクアセスメントシートの実装研究（迅速審査）</p>	
<p>◆ 申請者：帯包 エリカ</p> <p>◆ 申請の概要 2023 年 09 月 26 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その</p>	

<p>他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>32. 受付番号 2023-222：思春期に炎症性腸疾患を発症した患者の成分栄養剤摂取に関する看護実践（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：毛塚 音寧</p> <p>◆ 申請の概要 思春期に炎症性腸疾患を発症した患者の成分栄養剤摂取に関する看護実践を明らかにする。本研究で明らかにした病棟看護師の看護実践が、今後の思春期に炎症性腸疾患を発症した患者のセルフケアに繋がる看護実践の一助となる。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>33. 受付番号 2023-188：Hepatic artery stenosis and thrombosis after liver transplantation in children（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：柳 佑典</p> <p>◆ 申請の概要 小児肝移植後の肝動脈合併症の発生率およびあらゆる治療戦略の効果を評価するため、オランダのフローニンゲン大学が中心となり行われる国際多施設後ろ向き観察研究。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>34. 受付番号 2023-193：政府統計を用いた生涯にわたる女性の健康支援のための情報提供・教育体制・相談体制構築に関する基礎資料作成（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：荒田 尚子</p> <p>◆ 申請の概要 女性の健康に関する目標項目のうち、健康・医療・教育機関・産業等における女性の健康支援を行うために必要な項目に関して、国の大規模データである国民健康・栄養調査データ、国民生活基礎調査データを用いて分析を行う。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>35. 受付番号 2023-199：アラジール症候群に対する小児生体肝移植の国際的な実態調査に関する後ろ向き観察研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：柳 佑典</p> <p>◆ 申請の概要 当院で生体肝移植を受けられたアラジール症候群小児患者および国際生体肝移植グループより提供を受けた既存情報を解析し、本疾患に対する生体肝移植の実態調査を行う。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p>

◆ 判定：承認
36. 受付番号 2023-209：プレコンセプションケアを提供するピアカウンセラーに対する教育的介入教材の開発（迅速審査）
<p>◆ 申請者：鈴木 瞳</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>本研究は、思春期・青年期の若者にプレコンセプションケアに関するピアカウンセリングを提供するピアエドゥケーター向けの教材を作成するため、動画作成の前後でピアカウンセラーになり得る 20 代前半の女性へのインタビュー調査を行い、教材に取り上げる重点項目、ならびに教材の受容性、実用性、ニーズを明らかにする。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
37. 受付番号 2023-211：小児医療情報収集システムを用いた小児におけるロイコトリエン受容体拮抗薬による精神神経症状リスクの評価（迅速審査）
<p>◆ 申請者：中野 孝介</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>米国では LTRA の精神症状リスクを添付文書中に最も強い警告である「Boxed warning」として記載している。本邦において、LTRA は小児から高齢者まで幅広い年齢で処方されており、添付文書上では重要な基本的注意に米国同様の記載があるものの、精神症状のリスクを評価した報告はない。小児医療情報収集システムを用いて、小児におけるロイコトリエン受容体拮抗薬の精神症状リスクを調査する。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
38. 受付番号 2023-220：人口動態統計を用いた小児慢性特定疾病患者の現状に関する分析（迅速審査）
<p>◆ 申請者：加藤 成美</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>医療技術の進歩や社会の発展により、慢性疾患を抱える子どもたちの長寿化も著しく、疾患を抱えながら成人に到達する者が増加してきている。</p> <p>しかしながら、小児慢性特定疾病（小慢）患者の実態は統計的に整備されていない。人口動態調査を用いた大規模な解析により、小慢患者の現状を把握することで、ケアニーズの高い層について基盤的な情報を整備し、よりきめ細かい社会保障の整備、設計に資することが期待される。</p> <p>◆ 審議結果</p> <p>上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
39. 受付番号 2023-221：重度の皮膚トラブルをもつ患者の看護師間での申し送りの現状とその課題（迅速審査）
<p>◆ 申請者：丹羽 美結</p> <p>◆ 申請の概要</p> <p>2024 年 02 月 16 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間の変更についての可否。</p>

<p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>40. 受付番号 2023-224：CPT2 欠損症および VLCAD 欠損症の新生児マススクリーニング指標の改良に関する研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：但馬 剛</p> <p>◆ 申請の概要 新生児マススクリーニング対象の脂肪酸代謝異常症である CPT2 欠損症・VLCAD 欠損症については、偽陽性率の高さが課題となっています。マススクリーニング研究室では長年に亘って陽性例の確定検査を実施しており、蓄積したデータを検討した結果、より優れた新指標候補が見出されました。本研究では、全国のマススクリーニングデータを分析して、新指標候補の有用性を検証します。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>41. 受付番号 2023-230：政府統計を用いた早産児等の体格の経時的変化に関する分析（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：盛一 享徳</p> <p>◆ 申請の概要 わが国の新生児の出生体重の減少が指摘されているが、早産児等の詳細な分析は行われていない。大規模悉皆データである出生票を用いて早産児等の経時的な体格の変化を明らかにし、今後の周産期医療のあり方を考察する。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>42. 受付番号 2023-236：小児がん拠点病院と小児専門施設における小児緩和ケアチームの実態調査（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：余谷 暢之</p> <p>◆ 申請の概要 本研究の目的は小児がん拠点病院と小児専門施設における小児緩和ケアチームの実態について質問紙調査及び、Web もしくは対面によるインタビュー調査を行い明らかにすることである。実態を明らかにすることで今後の診療報酬を含めた体制整備のための基礎資料となる。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>43. 受付番号 2023-159：肝臓移植における免疫寛容誘導予測システムの確立に関する研究（迅速審査）</p>
<p>◆ 申請者：阪本 靖介</p> <p>◆ 申請の概要 本研究は、臨床における肝移植における免疫寛容誘導予測システムの確立を目的としています。肝移植後の症例において、ドナーおよびレシピエントの血液を用いた遺伝子解析を行い、術後拒絶反応発症の有無でグループ化し、多様な個体間ゲノム塩基配</p>

<p>列の差異から肝移植免疫応答を予測するシステム構築をおこないます。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>44. 受付番号 2022-038：【中央一括審査】出生体重と心血管疾患 との関連におけるメタボリックシンドロームの影響（一般審査）</p>
<p>◆ 申請者：森崎 菜穂</p> <p>◆ 申請の概要 2022 年 07 月 13 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究期間、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>45. 受付番号 852：【中央一括審査】「小児固形腫瘍観察研 究」における 中央診断、臨床的データ 集積と検体保存（一般審査）</p>
<p>◆ 申請者：加藤 実穂</p> <p>◆ 申請の概要 2014 年 12 月 26 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、研究責任者、共同研究者の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>46. 受付番号 2022-125：【中央一括審査】小児を対象とした皮膚 成分に関する研究-体外診断用医薬品の 臨床性能試験前のパイロット研究（一般審査）</p>
<p>◆ 申請者：山本 貴和子</p> <p>◆ 申請の概要 2022 年 11 月 16 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、研究期間の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>47. 受付番号 2023-136：【中央一括審査】乳幼児の視覚難病の重 症度に関する研究（一般審査）</p>
<p>◆ 申請者：仁科 幸子</p> <p>◆ 申請の概要 2023 年 12 月 13 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。</p> <p>◆ 審議結果 上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。</p> <p>◆ 判定：承認</p>
<p>48. 受付番号 2023-137：【中央一括審査】乳幼児視覚難病の AYA 世代における眼・全身合併症の研究（一般審査）</p>
<p>◆ 申請者：仁科 幸子</p>

◆ 申請の概要

2023 年 11 月 10 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者、その他の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認

49. 受付番号 2023-168：【中央一括審査】乳幼児期に発症する視 覚難病の遺伝子解析に関する保護者の 意識調査（一般審査）

◆ 申請者：仁科 幸子

◆ 申請の概要

2023 年 12 月 13 日付で倫理審査委員会にて承認された事項のうち、共同研究者の変更についての可否。

◆ 審議結果

上記課題に係る迅速審査結果の報告を受け、委員会として了承。

◆ 判定：承認